



# 今週のエクセレントさん

ことばしらべ

「巧みだ」「竦む」「貶す」

図工の時間でドールハウスを作るとき、巧みに細かい作業をしている子がいた。図工の先生はその子をとてほめた。そのことにしっとした人がその子の作品を貶した。図工の先生はそれを聞きとても怒った。その子の作品を貶した子は足が竦んで動けなかった。

(自由が丘校Aクラス・女子)

先生より

この三語を用いた例文作成は全体的に苦勞している人が多かったようです。取り上げた例文はとても分かりやすい内容ですが、接続語をもっと使い、表現の重複をなくせば、もっともっと良い文章になるはずです。

「繊細(だ)」「儂い」「名残惜しい」

ぼくが勤めている会社には繊細なガラス細工を作る職人がいる。彼の作品は儂い美しさを持ち、見る者を魅了するものだった。だが、彼は高齢だったため、あっけなく亡くなってしまった。みんなは彼のことを名残惜しく思いながら日々暮らしている。

(三田校Zクラス・男子)

先生より

なかなか上手にまとまっています。「魅了」なんていう難しいことばを効果的に使っていますね。こういう具体性を持つ例文だと「名残惜しい」みんなの気持ちが手に取るように分かります。